

令和4年度三つの方針

広島県立庄原実業高等学校 全日制課程（農業科）	
1 教育目標	農業教育を通して新しい価値を創造し，地域，社会に貢献するクリエイターを育成します。
2 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）	広島県立庄原実業高等学校は，次の「育てたい生徒像」を掲げています。 (1) 生命体の育成を基盤とした学びを通じて，実社会で生き抜くための知識・技術をもった生徒 (2) 広い視野で次世代社会に対応した課題を発見し解決することができる生徒 (3) 協働した学びを通して，自己の未来をデザインすることができる生徒
3 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	生徒自身の多様な進路希望等に沿った選択をすることができるように，選択科目群として，普通科科目を選択するジェネラリストタイプと，専門科目を選択するスペシャリストタイプを設置しています。また，科目「農業と環境」（1学年），科目「農業実践研究」（2学年）及び「課題研究」（3学年）において，系統的に未来思考型PBLを展開するとともに，3年次の科目「総合的な探究の時間」においてSTEAM教育を展開します。これらの教育課程を通して，未来社会実装型農業をデザインするアグリビジネスプレイヤーの創出を目指します。
4 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	広島県立庄原実業高等学校の「教育目標」及び「育てたい生徒像」を理解し，意欲を持って学ぼうとする志を持った生徒を近隣地域のみならず県内全域から積極的に受け入れます。